

# 中部山岳の成立と フォッサマグナ

伊那谷を含む中央高地の成立としくみについて、活断層の発現より高原隆起が早いことに注目し、近畿三角帯の沈降、日本海が閉じた時期、アムールプレート東進説、日本海溝西進説などを紹介しながら、解き明かします。

黒部川花崗岩は  
火山岩だって？



<写真上・下>黒部川花崗岩。矢印は、マグマのガスが発泡した痕跡



講師：竹内 章 氏

(富山大学名誉教授)



日時：8月24日(土)

午後1時30分～3時



場所：飯田市美術博物館講堂

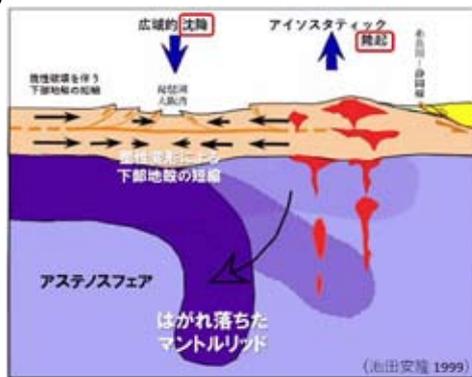


聴講無料(申込不要)

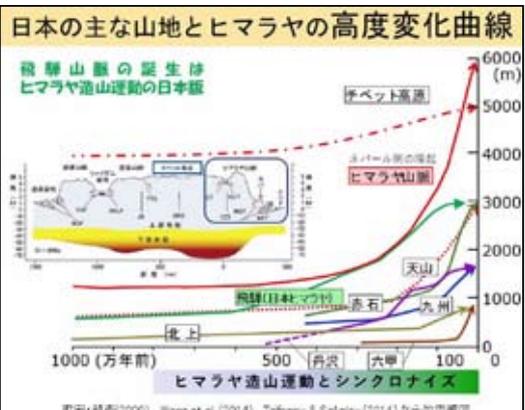
竹内先生が  
教えてください！



カモシカくん



マントルリッド剥落説



山地高度変化曲線

iida city museum

飯田市美術博物館

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-655-7

TEL 0265-22-8118 FAX 0265-22-5252

<http://www.iida-museum.org/>

次の自然講座は9月14日(土)、当館学芸員・小泉明裕による「伊那谷にゾウがいた頃(第四紀)」です。